

卒業式式辞～若鷹のごとくしっかり飛び立て！～

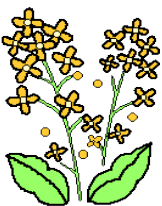


3月14日(金)卒業証書授与式を行いました。校長式辞では卒業生に万感の思いを込めて二つのメッセージを送りました。

一つ目は「夢や目標を持ち続けよ」ということです。岐宿中学校には、「理想開拓～創造・友愛・勤勉」という素晴らしい校訓があり、「岐中一步前憲章」という宝物があります。そして、それを礎に「自分の理想に向かって一步前！」という学校教育目標を掲げ、私たち岐宿中学校教職員はどんなことがあっても子供たちの成長を信じて、信じて、ひたすら信じて共に歩いてきました。岐宿中学校は、生徒一人一人が自分の夢や目標を持ち、その実現に向けてたゆまず努力する力を身に付け、幸せになるためにある学校です。一步前憲章の結びの言葉は「私たちは目標を持ち、活気あふれる輝く未来をつくり出します」となっています。この精神をどうか将来、体現し、充実した人生を歩んでほしいということを伝えました。

二つ目は「ふるさと五島を支える人材になってほしい」ということです。人口減少の波が五島にも押し寄せ、飲み込みそうな勢いです。彼らが将来、どこで働くかは自由です。自分の進みたい道を歩むべきです。しかし、このままでは五島(岐宿)はコミュニティとしての機能を失ってしまいかねません。将来、五島の中にいても、外にいてもふるさと五島(岐宿)を何らかのかたちで支えてほしい。できれば、将来の進路の選択肢の一つに「五島」を加えてほしいということを伝えました。

最後に人生の中でくじけそうになったり、苦しくなったりした時に、岐宿中学校で身に付けた「一步前」の精神で乗り越えてほしいとの思いを込めて、あいだみつおさんの『雨の日には雨の中を 風の日には風の中を』という詩を送りました。裏面に掲載しています。



23名の卒業生が幸多き人生を歩んでいくことを心からお祈りしています。

人事異動のお知らせ～お世話になりました～

令和7年度の定期人事異動が発表され、本校からも7名の教職員が転出することになりました。新しい人生を歩む職員も、新たな学校(行政機関)で勤務する職員も岐宿中学校で学んだ「一步前」の精神で頑張っていくものと思います。



これまで温かい御支援と御協力をいただいた保護者の皆様、地域の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。次年度もどうぞよろしくお願いいたします。

転 出 者				転 入 者		
職名	氏 名	年数	異 動 先	職名	現 勤 校	氏 名
教頭	出口 宇一	1	長崎県教育委員会	教頭	長崎県教育委員会	溝口 春恵
教諭	小嶋 裕紀子	2	五島市教育委員会	教諭	長崎市立緑が丘中学校	高橋 正樹
教諭	長濱 佳代子	2	奈留中学校(教頭)	教諭	福江中学校	椿山 健一
教諭	馬場 惇	3	時津町立時津中学校	教諭	富江中学校	草野 裕子
教諭	西村 隆	1	福江中学校	教諭	新規採用	森 舜陞
教諭	佐々木 寿人	1	退職	支援員	福江中学校	松下 みずき
校務員	川崎 宏	3	本山小学校	校務員	盈進小学校	檜木 義隆

雨の日には雨の中を 風の日には風の中を

暖かい春の陽ざしを
ぽかぽかと背中に受けて
平らな道をのんびりと歩いてゆく
そんな調子のいいときばかりはないんだな
あっちへぶつかり
こっちへぶつかり
やることなすこと
みんな失敗の連続で
どうにもこうにも
動きのとれぬことだってあるさ
当てにしていた
友達や仲間に来て
そっぽを向かれてさ
どっちを向いても
文字通り八方ふさがり
四面楚歌ってやつだな
それでも
私は自分の道を自分の足で歩いて行こう
自分で選んだ道だもの
雨の日には雨の中を
風の日には風の中を

涙を流すときには涙を流しながら
恥をさらすときには恥をさらしながら
口惜しいときには「こんちくしょうと！」
ひとり歯ぎしりを咬んでさ
黙って自分の道を歩き続けよう
愚痴や弁解なんていくら言っても
何の役にも立たないもの
そしてその時こそ
目に見えないいのちの根が
太く深く育つときだから
何をやっても思うようにならない時
上に伸びられないとき根は育つんだから
雨の日には雨の中を
風の日には風の中を